

## 第 38 回全日本クラブ卓球選手権大会 実施要項

- (1) 名 称 第 38 回全日本クラブ卓球選手権大会  
(2) 期 日 2019 年 10 月 11 日 (金) ～14 日 (月・祝)  
(3) 会 場 宝来屋郡山総合体育館  
〒963-8016 福島県郡山市豊田町 3-10 TEL : 024-934-1500  
東北新幹線 JR「郡山」駅より バス 7 番さくら循環丸周り「総合体育館前」下車 徒歩 1 分  
〃 バス 8 番、9 番「一本松」下車 徒歩 5 分
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会  
(5) 主 管 福島県卓球協会  
(6) 共 催 郡山市  
(7) 後 援 福島県、(公財)福島県体育協会、郡山市教育委員会  
郡山市体育協会、郡山市卓球協会、(公財)郡山コンベンションビュウロ  
福島民友新聞社、福島民報社
- (8) 競技種目 (団体戦) (イ) 男子：一般の部 1 部 (ロ) 女子：一般の部 1 部  
(ハ) 男子：一般の部 2 部 (ニ) 女子：一般の部 2 部  
(ホ) 男子：50 代の部 (ヘ) 女子：50 代の部  
(ト) 男子：60 代の部 (チ) 女子：60 代の部  
(リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部

- (9) 試合方法 競技は、第 1 ステージはリーグ戦、第 2 ステージはトーナメントで行う。第 1 ステージはダブルス・シングルスとも 3 ゲームマッチとする。第 2 ステージは、ダブルスは 3 ゲームマッチ、シングルスは 5 ゲームマッチとする。但し、参加数により全ての種目をトーナメント戦とする場合がある。その場合は、初戦はラストまで行う。

一般の部 : 監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

50 代の部 : 選手は 50 才以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

60 代の部 : 選手は 60 才以上で登録する。監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス、1 ダブルスを編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部 : 監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名 (小・中学生のみ) を登録する (但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による 4 シングルス 1 ダブルスで編成し、1 番にダブルスをおき、3 点先取法により勝敗を決定する。但し、1 番ダブルスに出場した選手は 2 番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
<u>小・中学生 or 小学生同士</u>	小学生	中学生 <u>or</u> 小学生	小学生	中学生 <u>or</u> 小学生

※シングルスとダブルスの 2 試合に出場できるが、シングルスのみ 2 試合出場することはできない

※第 1 ステージのリーグ戦は原則 3 チームリーグとする

※申込後、監督会議終了までの登録選手の変更は 2 名までとし、いずれも予選に出場していない者とする。  
また、監督会議後の変更は受け付けない。

※両チーム整列時に、試合に出場する既定の 4 名以上のメンバーがその場に整列していなければならない。  
(メンバー不足の場合は団体戦として無効となる。)

※前年度のランキングチームであっても予選リーグより出場となる。

- (10) 競技日程 (日程については参加申込数により変更されます)

監督会議 各種目、競技日程初日前日の 15 : 00～ (於 : 会場会議室)

競 技	10 月 11 日 (金)	50 代の部、60 代の部
	12 日 (土)	一般 2 部、50 代の部、60 代の部、小・中学生の部
	13 日 (日)	一般 1 部、2 部、小中学生の部
	14 日 (月)	一般 1 部、2 部 (参加数により 2 部を 3 日制にする)

(11) 競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
- ② 第1ステージは全試合 11 ポイント 3 ゲームで行う。第2ステージは、ダブルスは 11 ポイント 3 ゲーム、シングルスは 11 ポイント 5 ゲームで行う。
- ③ 使用球は、J T T A 公認プラスチック球；40 mm ホワイトのみを使用する。
- ④ ゼッケンは 2019 年度（公財）日本卓球協会指定のものを持参して使用すること。
- ⑤ 同じユニホームによる対戦を避けるため、2 種類以上のユニホームを持参すること。
- ⑥ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。

(12) 参加資格

- 1) 参加者は 2019 年度、（公財）日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは役員登録を出場チームにおいて登録をしていること。監督、コーチは必ず役員章を大会時、腕に付ける事。  
なお、都道府県予選の申込み締め切り日以降の（公財）日本卓球協会新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場する事ができない。
  - 2) 参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加する事。  
（平成 30 年度より：隣接都道府県からの参加は認めない。）
  - 3) 出場選手は（予選会を含めて）同一年度一人一種目までとする。
  - 4) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
  - 5) 男・女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
  - 6) 予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは 2 名までとする。予選方法は加盟団体に一任する。
  - 7) 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
  - 8) 前年度ランキングチームが『前年度一般の部から 50 代の部』、『前年度 50 代の部から 60 代の部』に出場する場合、選手が 4 名以上同じであることを条件に推薦出場することができる。
  - 9) 外国籍の選手（日本で出生して引き続き 3 年以上日本に在住している者、あるいは引き続き 10 年以上日本に在住している者は除く）は 1 試合 1 名 1 ポイントに限って参加資格が得られる。（シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。）
  - 10) 本会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
  - 11) 本大会に出場した代表チームの選手は、第一三共ヘルスケアレディース 2019・第 42 回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。（但し、予選会を除く。）
  - 12) 一般の部 1, 2 部男・女は、第 69 回全日本実業団選手権大会（本大会）出場選手（参加登録者を含む）は出場できない。
  - 13) 一般の部 2 部男・女
    - ① 日本学生卓球連盟に所属していない大学同好会で、過去 3 年間、（'16～'18 年度）下記の全国大会へ出場したことの無い人で構成されたチーム。
    - ② 過去 3 年間（'16～'18 年度）下記の全国大会に出場したことの無い人だけで構成されたチーム。（過去 3 年間に下記全国大会に出場した選手が 1 人でも含まれる場合には 1 部となる）
    - ③ 全日本実業団選手権大会（予選会を除く）に参加したことの無い企業チーム。  
※下記大会に出場したことがあっても 40 歳以上の者は一般の部 2 部に出場できる。
- 全国大会 a) 全日本卓球選手権（一般・ジュニアの部）、b) 全日本選手権（団体の部）、c) 国民体育大会、  
d) 全日本社会人卓球選手権、e) 全国高等学校卓球選手権（シングルス・ダブルス）、  
f) 全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）
- 14) 50 代の部男・女は、1970 年（昭和 45 年）4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。  
（50 才以上）
  - 15) 60 代の部男・女は、1960 年（昭和 35 年）4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。  
（60 才以上）
  - 16) 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。

- 17) 前年度一般2部優勝チームのみが一般1部に推薦出場するものとしその他の一般2部のランキングチームは一般1部もしくは一般2部いずれかを選択し推薦出場できる。
- 18) 参加資格に違反した場合は失格とする。なお、大会後に発覚した場合は成績(ランキング)を剥奪し、当該チームと登録監督・コーチ及び選手は翌年度の本大会に出場することはできない。
- 19) 9) を適用するチームが出場する加盟団体は申込書にその旨を明記すること。  
(外国籍選手は※と備考に記載)

(13) 参加数 一般1部、一般2部、50代の部、60代の部

区分	都道府県名	出場枠
1	福島(開催県)、北海道、東京、愛知、福岡	3
2	埼玉、神奈川、静岡、京都、大阪、兵庫、岡山、長崎	2
3	その他の府県	1

小・中学生の部

区分	都道府県名	出場枠
1	福島(開催県)、北海道、千葉、神奈川、静岡	3
2	茨城、栃木、埼玉、新潟、愛知、岐阜、兵庫	2
3	その他の府県	1

区分1：開催県及び平成30年度日卓協該当選手登録人口上位4加盟団体

区分2：平成30年度日卓協該当選手登録人員5～12位加盟団体

区分3：区分1・2に該当しない加盟団体

(2019年度より参加枠数区分変更)

\*予選会の出場数による追加枠は平成26年度より廃止されました。

- (14) 参加料 団体戦 一般の部1,2部、50,60代の部 1チーム 30,000円  
小・中学生の部 // 20,000円

- (15) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、推薦チームを含め下記宛申し込むこと。

尚、参加料は現金書留郵便又は振込にて(公財)日本卓球協会宛送金のこと。

(振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会)

(個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて送金してください。)

※できる限り、下記2ヶ所へEメールでもお申込みください。(メールアドレスは、申込書に記載。)

[I] 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square

(公財)日本卓球協会 宛

TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931

[II] 〒963-8862 福島県郡山市菜根5丁目6番7号 福島県立郡山商業高等学校内

福島県卓球協会 武田 和久 宛

TEL：(024) 922-0724 FAX：(024) 922-5059 携帯：090-8612-0876

\*新大会申込システムでのお申込みを推奨します。(2020年度よりシステムでの申込だけとなります。)システム入力内容をメールまたは郵送、FAXでもそれぞれ〔I〕、〔II〕へお送りください。

- (16) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。

- (17) 宿泊申込 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

- (18) その他 1)やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。

- 2)10年連続本大会出場チームで未表彰のチームに対し、本会が表彰するので該当チームは申込書にその旨記載すること。

- 3) 男女一般1部より各1名最優秀選手を表彰する。
- 4) 第53回全日本社会人選手権大会への推薦出場選手は、本大会の成績によりクラブ委員会が推薦する。(2019年は日程上により選出はありません)
- 5) 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- 6) 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- 7) 個人情報の取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

(19) 第38回全日本クラブ卓球選手権大会推薦出場チーム

第37回全日本クラブ卓球選手権大会ランキング

男子一般の部1部 1 青嵐クラブ (東京) 2 リトルキングスA (神奈川) 3 CHIDORIASHI (東京) 4 美しが丘クラブ (神奈川) 5 TTC浦和・土合 (埼玉) 6 北海道アスティーダ (北海道) 7 仙台卓球センタークラブ (宮城) 8 T.O.M&卓球三昧 (東京)	女子一般の部1部 1 MACHIDA BEATS (東京) 2 KKSC (埼玉) 3 MD相模 (神奈川) 4 21クラブ (三重) 5 S a n i t y (新潟) 6 MILFLUR (東京) 7 H I B I K I (大阪) 8 F S C (千葉)
男子一般の部2部 1 TTC浦和・土合 (埼玉) 2 鳩ヶ谷クラブ (埼玉) 3 大阪ナイトクラブ (大阪) 4 丸善クラブ (東京) 5 OVERLIGHT (石川) 6 v o l o n t e (埼玉) 7 大洋歯科 (神奈川) 8 K u n i t a k u (東京)	女子一般の部2部 1 S a n i t y B (新潟) 2 小浜クラブ (兵庫) 3 長吉卓球センター (大阪) 4 拓征会 (岩手) 5 COLOR (神奈川) 6 スマイル (東京) 7 代々木クラブ (東京) 8 卓精会 (東京)
男子50代の部 1 東京KING KONG (東京) 2 ヨシダTTS (広島) 3 ゴルベテ(A) (東京) 4 グリーンクラブ (大阪) 5 THINK (千葉) 6 J F Eクラブ (千葉) 7 福卓会 (福島) 8 一球クラブ (埼玉)	女子50代の部 1 健幸クラブ (東京) 2 千代田クラブ (東京) 3 ユース・リゲイン (岡山) 4 COLOR (神奈川) 5 飯能卓連 (埼玉) 6 浜町卓研 (東京) 7 U L T R A - 7 (滋賀) 8 チョコミルク (大阪)
男子60代の部 1 日産追浜 (神奈川) 2 卓精会 (東京) 3 秋山卓球 (福岡) 4 大正同好会 (神奈川) 5 西東京クラブ (東京) 6 グリーンクラブ (大阪) 7 卓友会(A) (東京) 8 九十九 (東京)	女子60代の部 1 大田クラブ (東京) 2 甲子園クラブ (兵庫) 3 こあら〜ず (大阪) 4 高槻クラブ (大阪) 5 淑友クラブ (東京) 6 みらくる (大阪) 7 武蔵野クラブ (東京) 8 p e a c e (大阪)
男子小・中学生の部 1 T. Cマルカワ (岡山) 2 育徳クラブ (大阪) 3 偉関TTL (東京) 4 ねや卓球クラブ (岡山) 5 松生TTC-A (三重) 6 富久山卓球クラブ (福島) 7 松山TTS (埼玉) 8 KYOWA KIRIN T. T. S (埼玉)	女子小・中学生の部 1 卓桜会栃木卓球センターA (栃木) 2 富久山卓球クラブA (福島) 3 ヴィスポことひらA (香川) 4 米田道場 (愛知) 5 新発田ジュニア (新潟) 6 MDジュニア (神奈川) 7 松生TTC (三重) 8 T. Cマルカワ (岡山)

## 第 39 回 (2020 年) クラブ選手権大会の変更について

	【現行】	【改定】
(8) 競技種目 (団体戦)	(イ) 男子：一般の部 1 部 (ロ) 女子：一般の部 1 部 (ハ) 男子：一般の部 2 部 (ニ) 女子：一般の部 2 部 (ホ) 男子：50 代の部 (ヘ) 女子：50 代の部 (ト) 男子：60 代の部 (チ) 女子：60 代の部 (リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部	⇒ (イ) 男子：一般の部 ⇒ (ロ) 女子：一般の部 ⇒ (ハ) 男子：30 歳以上の部 ⇒ (ニ) 女子：30 歳以上の部 ⇒ (ホ) 男子：50 歳以上の部 ⇒ (ヘ) 女子：50 歳以上の部 ⇒ (ト) 男子：65 歳以上の部 ⇒ (チ) 女子：65 歳以上の部 ⇒ (リ) 男子：小・中学生の部 ⇒ (ヌ) 女子：小・中学生の部

### (12) 参加資格 (年齢)

- 13) 30 歳以上の部男・女は、1991 年 (平成 3 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。  
(30 歳以上)
- 14) 50 歳以上の部男・女は、1971 年 (昭和 46 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。  
(50 才以上)
- 15) 65 歳以上の部男・女は、1956 年 (昭和 31 年) 4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。  
(65 才以上)

### その他

\*一般 2 部のみに該当していた参加資格を削除。

\*推薦について

#### 2020 年大会 (2019 年大会のランキングチーム)

- 一般 1 部 ⇒ 一般のみ
- 一般 2 部 ⇒ 一般の部もしくは 30 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (30 のみ) )  
いずれかを選択し推薦出場できる。
- 50 代の部 ⇒ 50 歳以上の部もしくは 65 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (65 のみ) )  
いずれかを選択し推薦出場できる。
- 60 代の部 ⇒ 50 歳以上の部もしくは 65 歳以上の部  
いずれかを選択し推薦出場できる。
- 小中学生 ⇒ 小中学生のみ

#### 2021 年以降の大会 (前年大会ランキングチーム)

- 一般の部 ⇒ 一般の部のみ
- 30 歳以上の部 ⇒ 30 歳以上の部もしくは 50 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (50 のみ) )
- 50 歳以上の部 ⇒ 50 歳以上の部もしくは 65 歳以上の部 (選手が 4 名以上同じであること (65 のみ) )
- 65 歳以上の部 ⇒ 65 歳以上の部のみ
- 小中学生の部 ⇒ 小中学生の部のみ